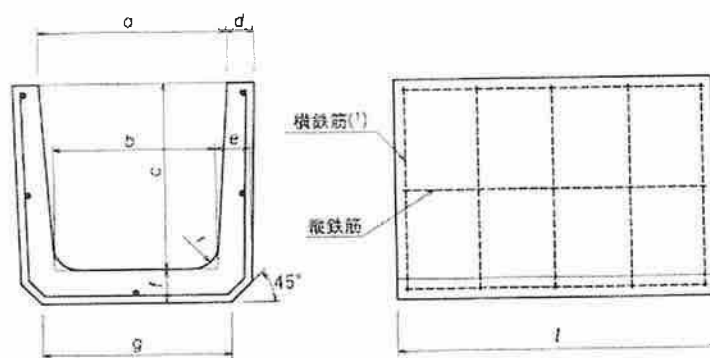
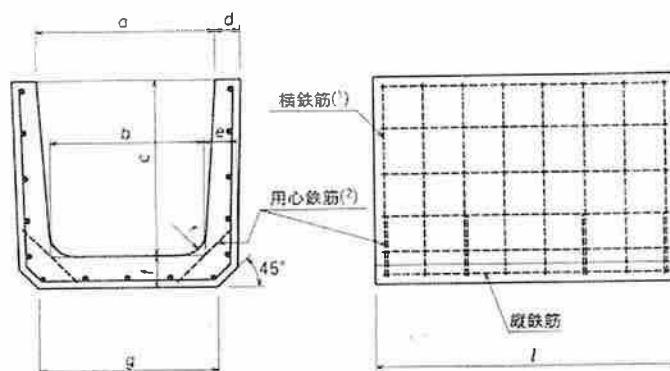


U形側溝(1種)

側溝の形状、寸法、配筋及び寸法の許容差



(例 呼び150、 $l=600\text{mm}$)



(例 呼び600、 $l=600\text{mm}$)

側溝の形状、寸法、配筋及び寸法の許容差(続き)

呼び	寸 法 (mm)									配 筋				
	a	b	c	d	e	f	g	r	l	縦鉄筋		横鉄筋		
										径又は 呼び	数量(本)	径又は 呼び	数量(本)	
													l=600mm	l=1000mm
150	150	140	150	30	35	35	160	30	600 又は 1000	2.60	5	2.60	5	8
180	180	170	180	35	40	40	190	50		3.20	7	3.20		
240	240	220	240	45	50	50	240							
300A	300	260		50	60	60	300							
300B			300			65		65		360				
300C			360											
360A	360	310	300				600 又は 1000				4.00	7	12	
360B			360			6		10						
450	450	400	450	55	70	70	430	70		4.00	11	4.00	8	13
600	600	540	600	70	80	80	600			4.00	13	5.00		
									D6(3)	15	D6(3)			
許容差	±2	±3	±2		±3		—		±3	—				

注(1) 横鉄筋の隅角部の折曲げ形状は、規定しない。

注(2) 用心鉄筋は呼び600の側溝についてだけ、JIS G3112に規定する呼びD6の棒鋼、又はJIS G3532に規定する線径6.00mmの普通鉄線又は線径6.00mm若しくは公称線径6.00mmのコンクリート用鉄線を両側に、寸法(l)が600mmの場合はそれぞれ4か所、1000mmの場合はそれぞれ7か所入れる。

注(3) JIS G3112に規定する呼びD6の棒鋼の代わりに、JIS G3532に規定する線径6.00mmの普通鉄線又は線径6.00mm若しくは公称線径6.00mmのコンクリート用鉄線又は、JIS G3551に規定する溶接金網の線径6.00mmの丸鉄線を使用してもよ